



中期経営計画(2016.4～2019.3)の 取組状況について

2017年5月31日

リズム時計工業株式会社
(東証一部 7769)

I プロフィール

II 中期経営計画の取組状況

中期経営計画の概要

前期決算の総括

2019年3月期へ向けて

株主還元

III 参考資料

注：本資料中、特段の注記がある場合を除き、売上高、利益とも億円(金額は切り捨て)、年は事業年度(4月～翌3月)または、2017年3月末現在の状態を表しています。

計画は、2016年5月27日発表『2016年～2018年中期経営計画』を使用しています。

(2017年3月31日現在)

社名	リズム時計工業株式会社(東証一部:7769)
設立	1950年11月7日
資本金	123億円
発行済株式総数	93,850,939株
主要販売品目	各種クロック(置時計・掛時計・設備時計)、温湿度計、ファン 情報機器、車載機器、電子部品 精密金型・精密成形部品 接続端子 その他精密機械各種
当社拠点	販売拠点:6 製造拠点:2
関係会社	国内:5社 海外:9社 駐在員事務所:2か所
従業員数	連結:3,178名 個別:264人

プロフィール(2)-沿革 [クロック専業から精密分野へと発展]



1946年 当社の前身である株式会社農村時計製作所設立

1950年 会社設立(東京都港区)

1953年 シチズン時計株式会社、シチズン商事株式会社と技術・販売・資本提携

1963年 東京証券取引所第二部へ上場

自動車用時計製造・販売開始-電子事業スタート

1965年 自動車用時計製造開始-電子事業スタート

シチズンクロック製造・販売開始

1969年 シチズン時計株式会社と商標の相互使用に関する基本契約を締結

1972年 東京証券取引所第一部市場へ指定

クロック生産量世界1位となる クォーツ(水晶)時計発売

リズム工機株式会社設立-プレジジョン事業スタート

1977年 リズム工機(現:東北リズム株式会社)設立-プレジジョン事業スタート

1992年 香港にRHYTHM INDUSTRIAL(H. K.)LTD.設立(中国生産開始)

2005年 ベトナムにRHYTHM PRECISION VIETNAM CO., LTD.を設立

協伸工業株式会社買収-接続端子事業スタート

2011年 協伸工業株式会社(現:リズム協伸株式会社)

KYOSHIN VIETNAM. CO., LTD. KYOSHIN INDUSTRIAL ASIA.PTE.LTD 買収

2013年 PT Umeda Kogyo Indonesia(現:PT. RHYTHM KYOSHIN INDONESIA)買収

「RHYTHMブランド」、国内で復活、ブランド強化へ

2014年 国内でリズム時計「RHYTHM」ブランド、45年ぶりに復活

2016年 東北リズム株式会社が株式会社プリテックを買収

産業向け3事業

事業領域		時計事業	接続端子事業	プレジジョン事業	電子事業	その他事業
組織及び事業部		リズム時計時計事業部	リズム協伸(株) (100%子会社)	東北リズム(株) (100%子会社)	リズム時計電子事業部	リズムサービス(株)・ リズム開発(株) (100%子会社)
販売	国内	6	2	3	1	1
	海外	2	1*	—	—	—
生産	国内	1	3	3	1	1
	海外	2	4	2	2	—

計 35
販売 16
生産 19
(拠点数)

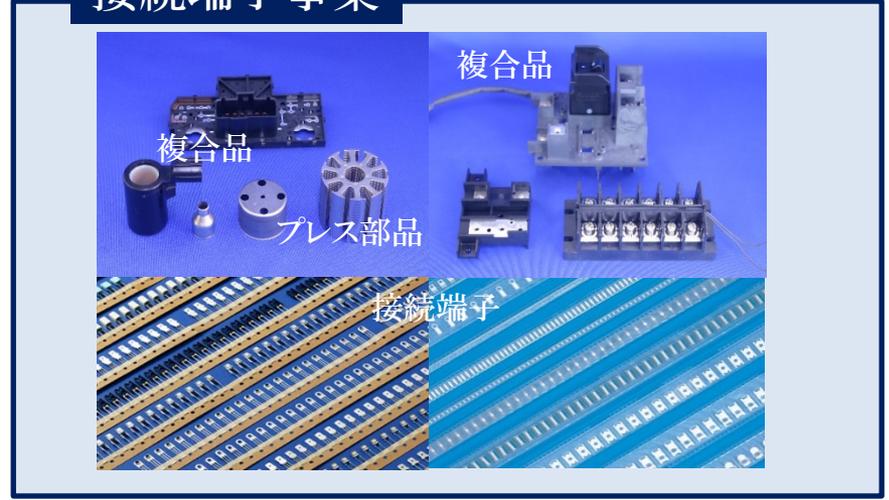
※:タイ(バンコク)、ドイツ(デュッセルドルフ)に別途駐在員事務所があります。

(2017年5月31日現在)

時計事業



接続端子事業



プレジジョン事業



電子事業



Ⅱ 中期経営計画(2016.4～2019.3)の取組状況

精密分野(9分野)での**カテゴリーNo.1**の実現

時計事業

クロック、防災行政ラジオ、小型ファン

接続端子事業

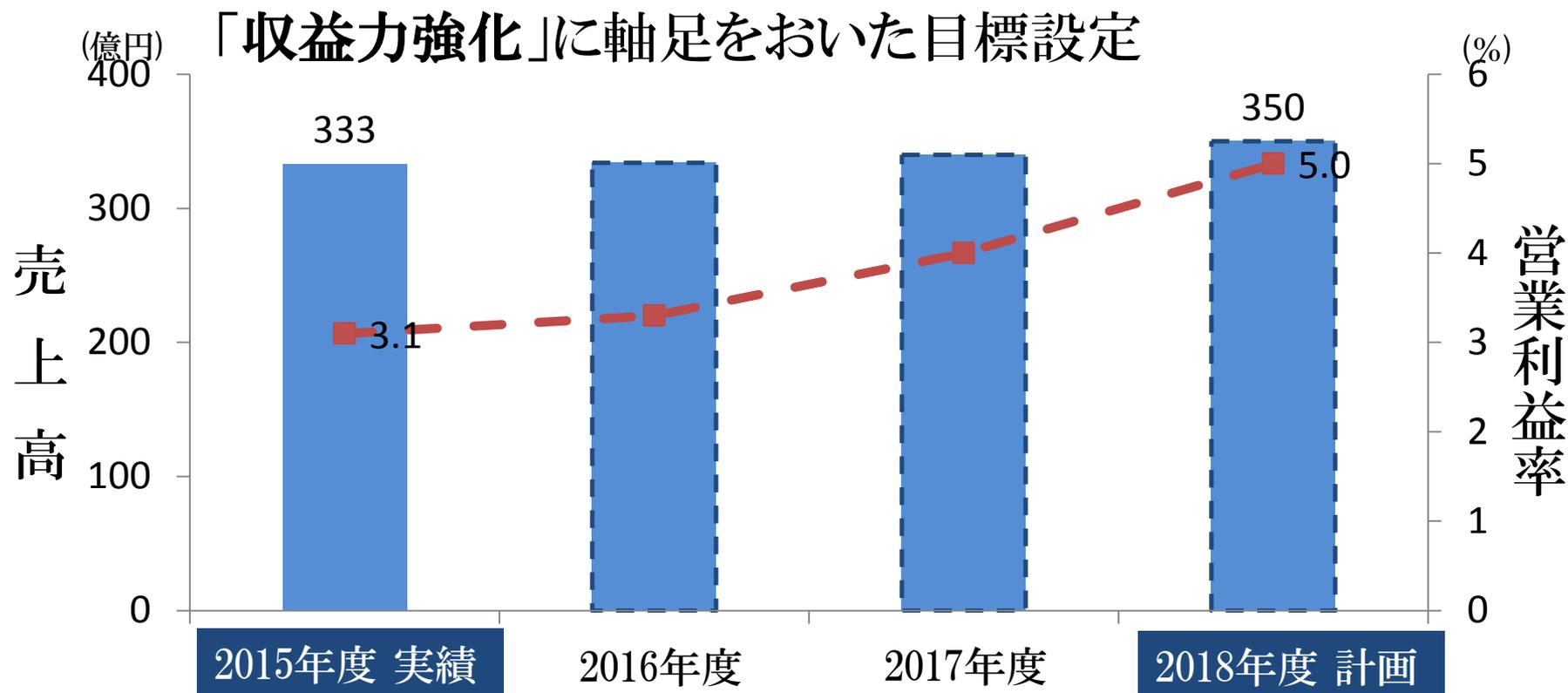
接続端子、小型精密プレス等

プレジジョン事業

精密金型製造、精密部品加工

電子事業

カスタマイズカメラ(旧:多用途小型カメラ)、ゲージ等の表示機器



営業利益率	1.7%
R O E	3.1%
売上高	333億円
海外売上比率	33%



5.0%
5.0%
350億円
40%

※：計画想定為替レートUS\$1=JPY120

2011～2015年度

2016～2018年度
現中期経営計画期間

2019年度以降

収益力の強化

認知率17%

製品の高付加価値化

→ 33%

- ・リズムブランドの価値向上
- ・お客様ニーズに適合した商品開発
- ・技術のレベルアップ
- ・信頼性向上と省力化・効率化推進

海外売上比率33%

海外売上高の拡大
(地産地消)

→ 40%

構造改革

新成長戦略

M&A戦略の推進

カテゴリーNo.1の実現

ROEの改善

ROE 3.1%

→ 5.0%

自己株式取得

非事業資産の売却

前期決算の総括(1)-サマリー

(百万円)

	2015年度(16/3期)	2016年度(17/3期)		比較	
	(実績)	(計画)	(実績)	(計画比)	(前期比)
売上高	33,338	33,400	33,332	-68 -0.2%	-6 -0.0%
営業利益	553	800	851	+51	+298
営業利益率	1.7%	2.4%	2.6%	+6.4%	+53.9%
経常利益	769	1,000	956	-44	+187
親会社株主帰属当期純利益	1,053	700	1	-699	-1,052
1株あたり当期純利益(円)	10.42	7.28	0.02	-7.26	-10.40

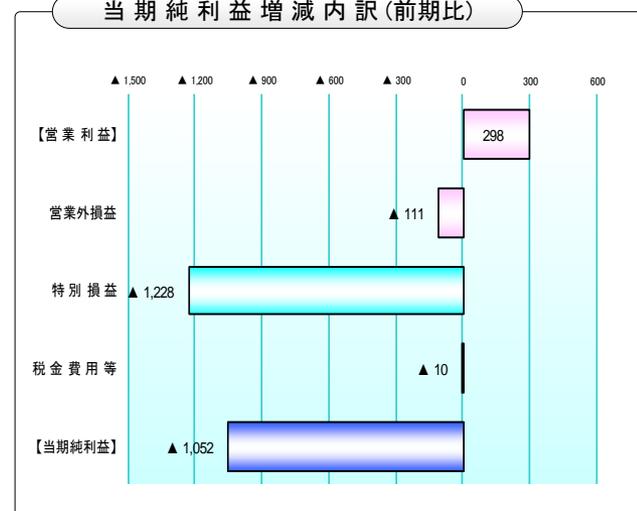
ROE	3.10%	-	0.00%	-	-3.10
1株あたり配当(円)	3.00	3.00	3.00	±0.0	±0.0
為替レート(US\$=¥)	121	120	108	-12	-13
[]:期末日レート	[113]	[120]	[112]	[-8]	[-1]

海外売上比率	32.8%	36.0%	36.4%	+0.4%	+3.6%
ブランド認知率	17%	-	19%	-	2%

主な利益増減要因

	当期計上額	前期比利益インパクト
【営業外損益】		
受取利息	7百万円	▲13百万円
受取配当金	137百万円	▲31百万円
支払利息	50百万円	▲10百万円
為替差損	182百万円	▲106百万円
社債発行費用	-	+60百万円
【特別損益】		
固定資産売却益	165百万円	+118百万円
投資有価証券売却益	342百万円	▲444百万円
負ののれん	49百万円	+49百万円
海外ウオッチ販売からの 事業撤退損	▲595百万円	▲595百万円
固定資産減損損失	▲336百万円	▲336百万円
【法人税等】		
税金費用	531百万円	▲10百万円

当期純利益増減内訳(前期比)



注 計画:2016年5月27日発表『2016年~2018年中期経営計画』

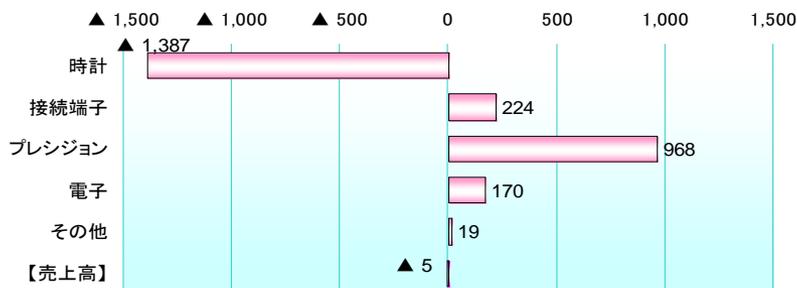
前期決算の総括(2)-セグメント別実績

(百万円)

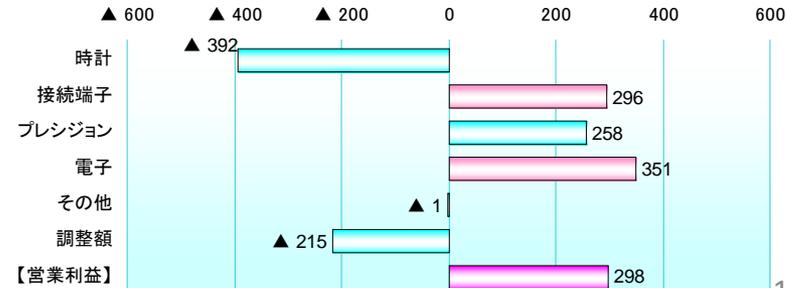
	2015年度(2016/3期)			2016年度(2017/3期)				
	実績	%	前期比	計画	実績	%	計画比	前期比
売上高	33,338	100%	-4,054	33,400	33,332	100%	-68	-6
時計事業	12,853	39%	-331	13,000	11,466	34%	-1,534	-1,387
接続端子事業	7,839	24%	-1,917	8,000	8,063	24%	+63	+224
プレジジョン事業	5,249	16%	-180	5,400	6,217	19%	+817	+968
電子事業	7,065	21%	-1,418	6,600	7,235	22%	+635	+170
その他	330	1%	-206	400	349	1%	-51	+19
営業利益	553	1.7%	-344	800	851	2.6%	+51	+298
時計事業	402	3.1%	+274	500	10	0.1%	-490	-392
接続端子事業	501	6.4%	-458	500	797	9.9%	+297	+296
プレジジョン事業	125	2.4%	+125	200	383	6.2%	+183	+258
電子事業	-280	-	-404	0	71	1.0%	+71	+351
その他	58	17.6%	-3	50	57	16.3%	+7	-1
調整額	-254	-	+123	-450	-469	-	-19	-215

※ %:売上高欄は、構成比、営業利益欄は、売上高営業利益率

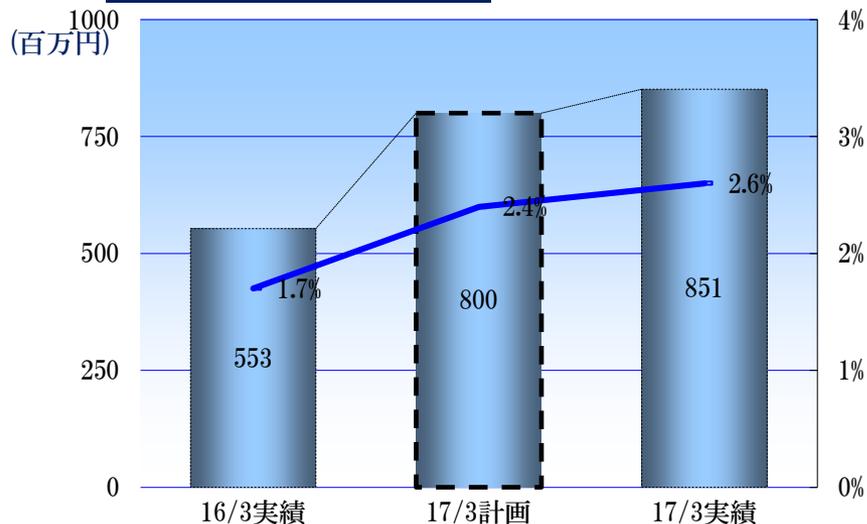
売上高増減内訳(前期比)



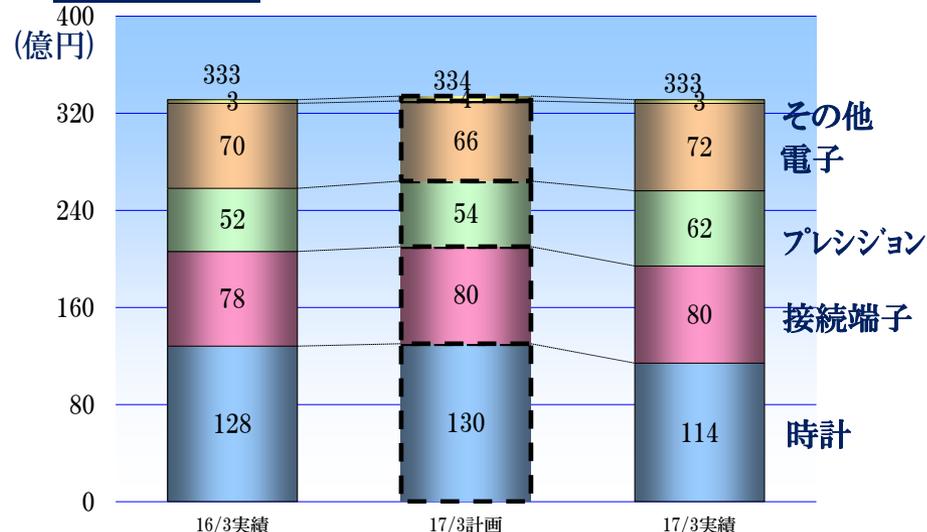
営業利益増減内訳(前期比)



営業利益、利益率

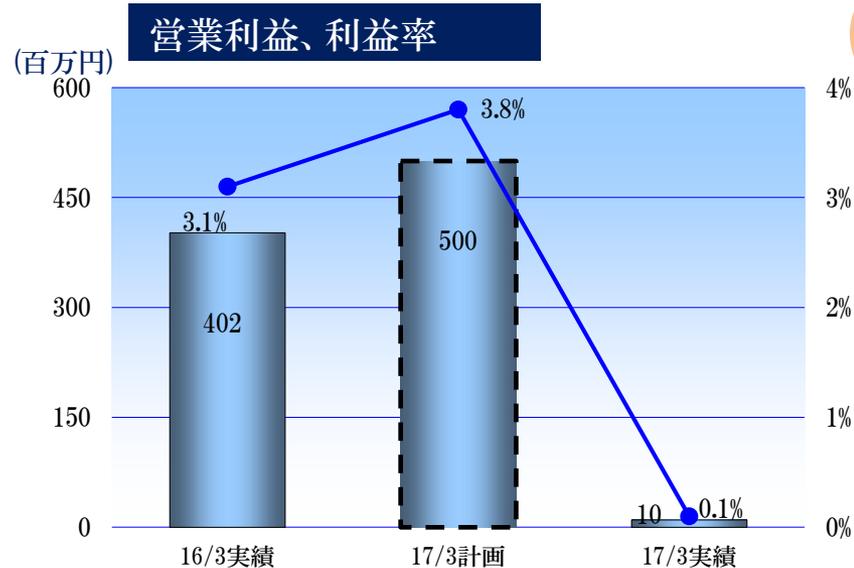
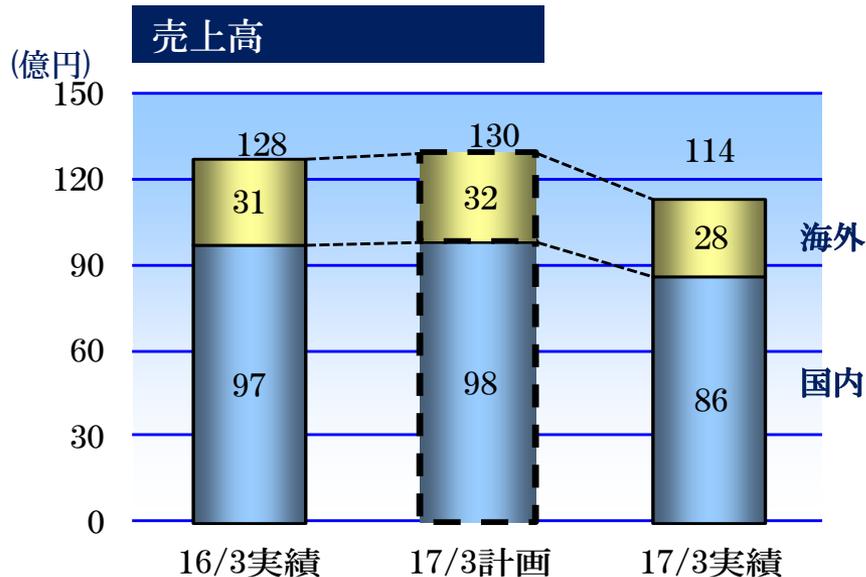
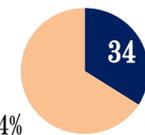


売上高



総括

- 【売上高】**プレジジョン(国内は光学向けの精密加工部品等受注が好調)、接続端子(自動車・二輪および家電向け部品受注が好調)、電子(海外はEMS向けの受注好調)は、増収。時計(国内外での売上減少)は大幅減収。
 トータルでは、計画はほぼ達成、前期比横ばい。
- 【営業利益】**接続端子、プレジジョンで大幅増益、電子は黒字転換。時計は大幅減益。
 トータルでは計画達成、営業利益率2.6%。計画比+0.2、前期比+0.9。
- 【当期純利益】**海外でのウォッチ販売事業撤退、電子事業での国内資産の減損等あり、大幅未達。



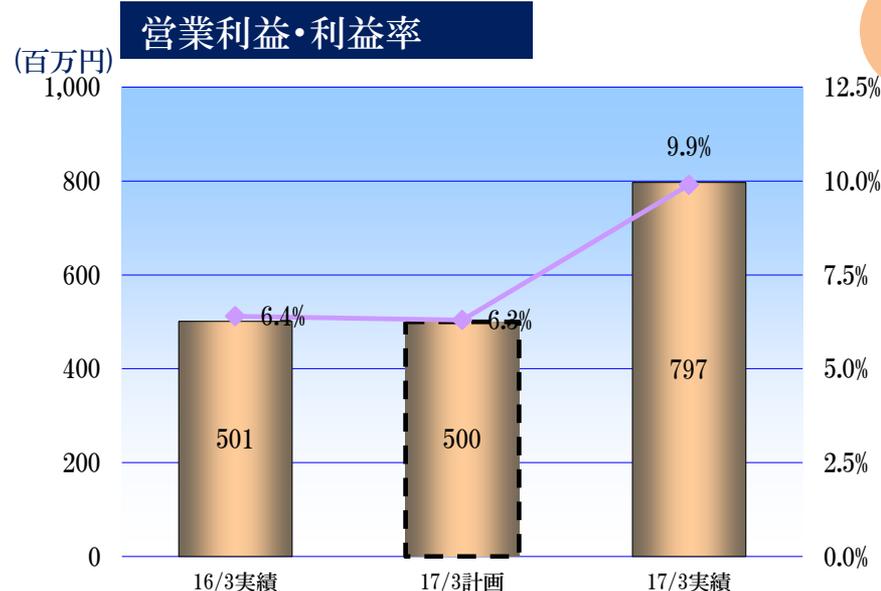
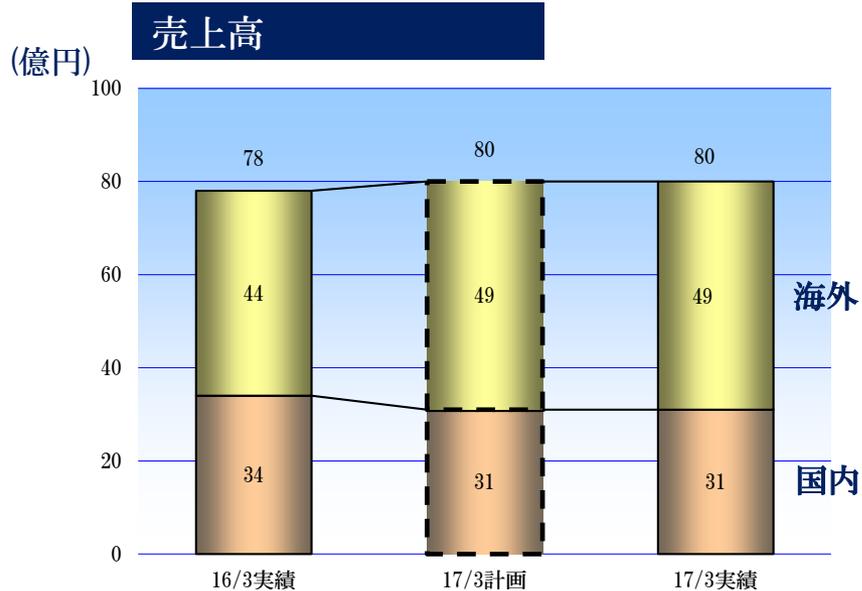
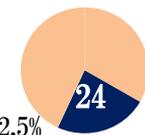
総括

【国内】

- ・減収増益。
- ・売上減収、クロックは量販店での売上減少。クロック以外は防災ラジオの需要減、不採算商材の縮小。リズムブランドは、前年上回るも計画未達。
- ・営業利益は、売上の大幅減少も、為替益と原価率の改善により増益。

【海外】

- ・減収減益。
- ・売上減収、中国向けは増収も中東・アジア向けおよび米国での売上減少。
- ・ベトナム工場は、出来高不足による採算の悪化。



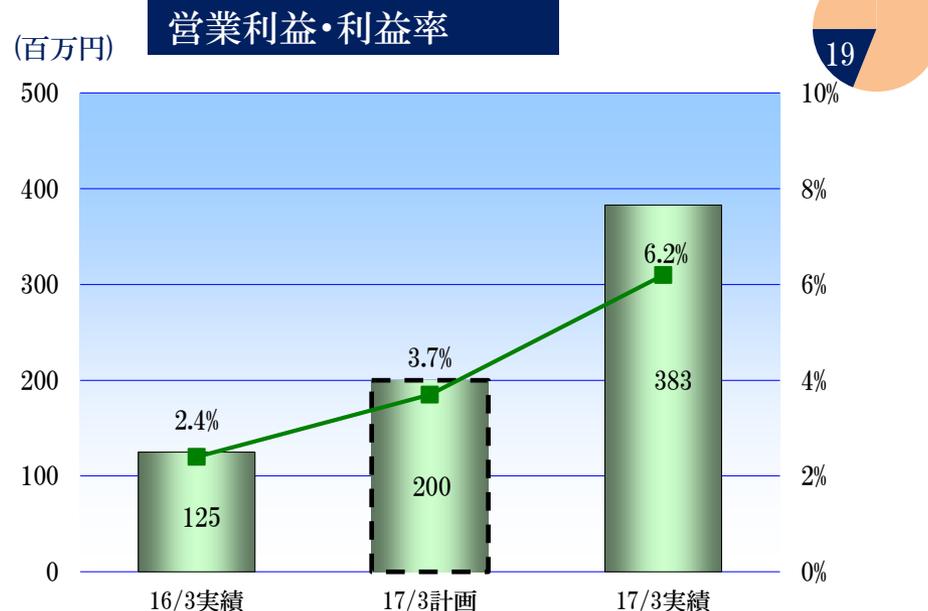
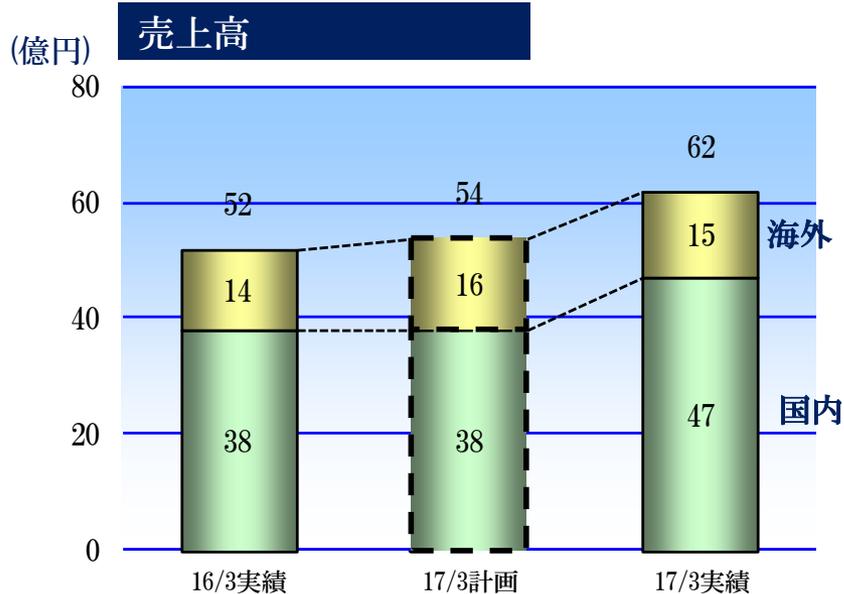
総括

【国内】

- ・減収増益。
- ・売上高は、家電・自動車向け接続端子部品が堅調、太陽光・電動アシスト自転車向けは減収。
- ・営業利益は、合理化や為替の追い風により増益。

【海外】

- ・増収増益。
- ・インドネシア・ベトナムでの自動車・二輪向け複合品・小型精密部品の受注が好調¹⁴



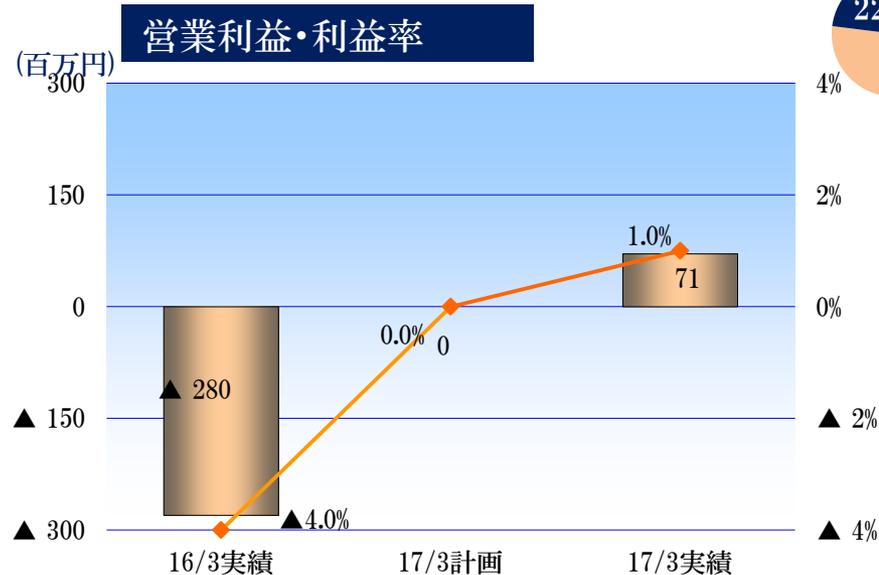
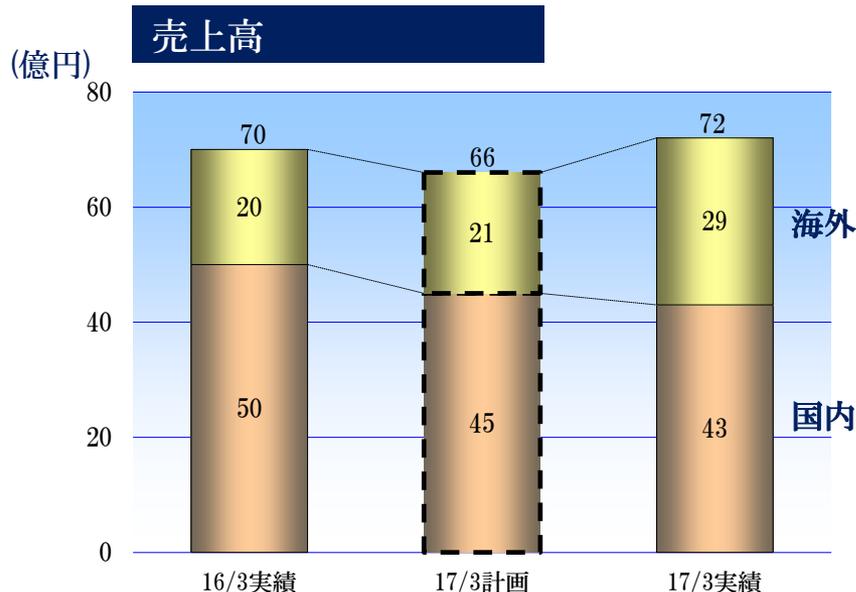
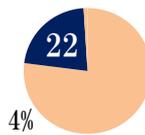
総括

【国内】

- ・増収増益。
- ・売上高は、精密金型、精密加工部品及び工作機械部品などの受注が好調と、車載カメラ部品などの新領域における受注拡大。
- ・営業利益は、増収効果と変動費の合理化により増益。

【海外】

- ・増収増益。
- ・売上高は、精密加工部品の受注拡大により増収。
- ・営業利益は、変動費の合理化等により増益。



総括

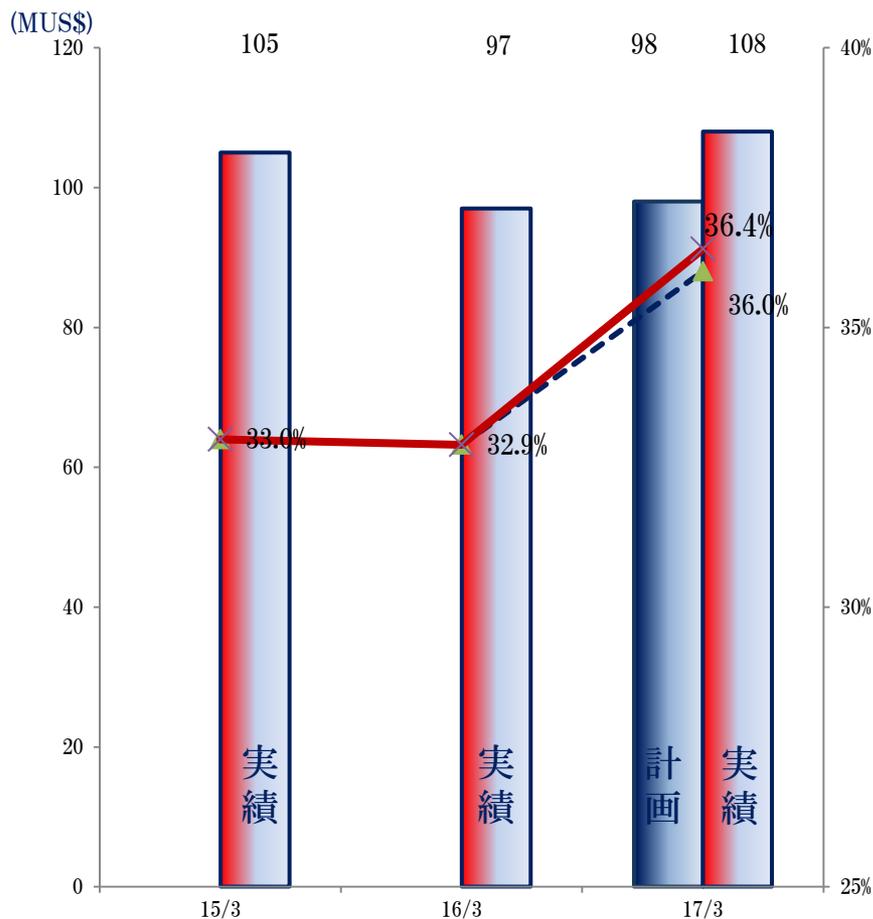
【国内】

- ・減収赤字縮小。
- ・売上高は、表示機器、EMSの売り上げ増加も、情報機器の受注減少により減収。
- ・営業利益は、構造改革(内製化等)の効果により収益改善。減損損失が発生。

【海外】

- ・増収増益。
- ・売上高は、車載向けカメラ・加飾部品・EMSの受注拡大により増収。
- ・営業利益は、増収効果により増益。

海外売上高と海外販売比率



為替感応度(営業利益への影響:円高->「益」要素)
(1円あたり・年間)

2千万円

2千万円

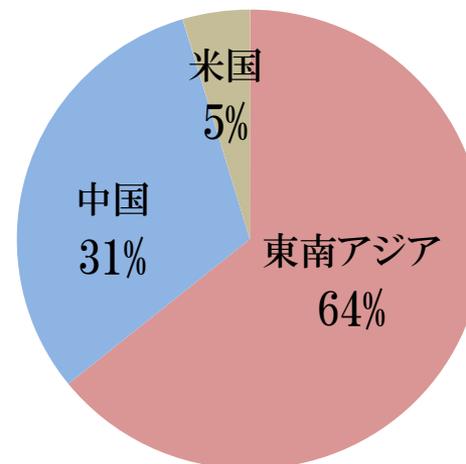
1.7千万円

海外地域別売上高

(US\$千)

	16/3期	17/3期
東南アジア	56,824	69,567
中国	34,076	33,779
米国	6,335	5,042
計	97,235	108,388

海外地域別売上高構成比(17/3)



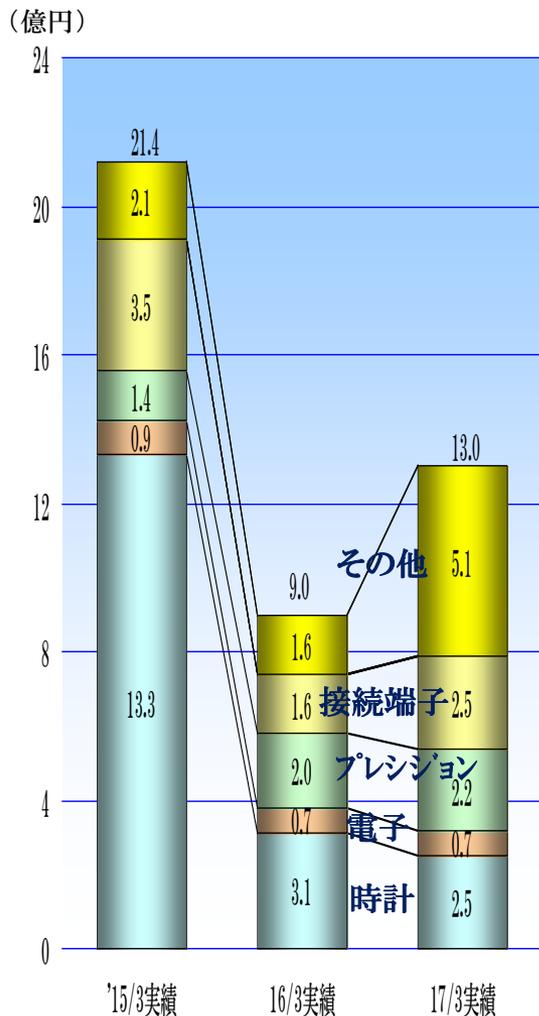
※出荷地ベース

B/S				(百万円)			
	16/3期	17/3期	増 減		16/3期	17/3期	増 減
流動資産合計	28,012	28,370	+358	流動負債	5,636	6,504	+868
固定資産				固定負債	7,440	6,753	-687
有形固定資産	8,292	8,359	+67	負債合計	13,076	13,258	+182
投資有価証券	3,740	3,534	-206	資本金	12,372	12,372	+0
その他	5,151	4,257	-894	剰余金、その他	23,206	19,062	-4,144
				自己株式	-3,460	-171	+3,289
				純資産合計	32,118	31,263	-855
資産合計	45,195	44,521	-674	負債・資本合計	45,195	44,521	-674
				自己資本比率	71.1%	70.2%	-0.9%
				1株あたり純資産	334.00	336.82	+2.82

注：百万円未満切り捨てて表示しております。

C/F				(百万円)			
	15/3期	16/3期	17/3期		15/3期	16/3期	17/3期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,250	1,321	2,420	【営業活動によるキャッシュ・フロー】			
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,740	1,125	▲1,161	・減価償却費			1,300
フリーキャッシュ・フロー	94	2,446	1,259	・のれん償却額			327
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,776	2,056	▲1,677	・事業撤退損			595
現金及び同等物の期末残高	7,299	11,569	11,040	・法人税等の支払額			▲567
				【投資活動によるキャッシュ・フロー】			
				・固定資産の取得、売却による収支			▲963
				・投資有価証券売却による収入			812
				・有価証券の取得による支出			▲1,000
				【財務活動によるキャッシュ・フロー】			
				・長期借入金の返済による支出			▲807
				・自己株式の取得による支出			▲586
				・配当金の支払			▲288

設備投資

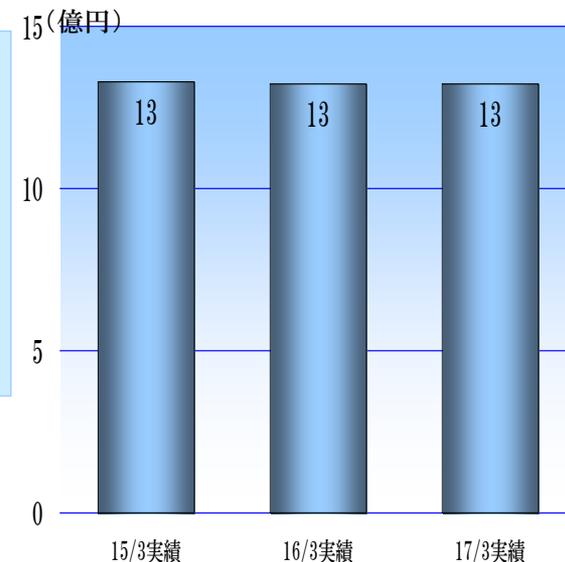


主な設備投資実績

(億円)

[時計]	2.5	成形機・ムーブ自動組立機・金型
[接続端子]	2.5	成形機・プレス機
[プレジジョン]	2.2	精密加工機
[電子]	0.7	機械装置
[その他]	5.1	倉庫新設
合計	13.0	

減価償却費



人員の状況

(人)

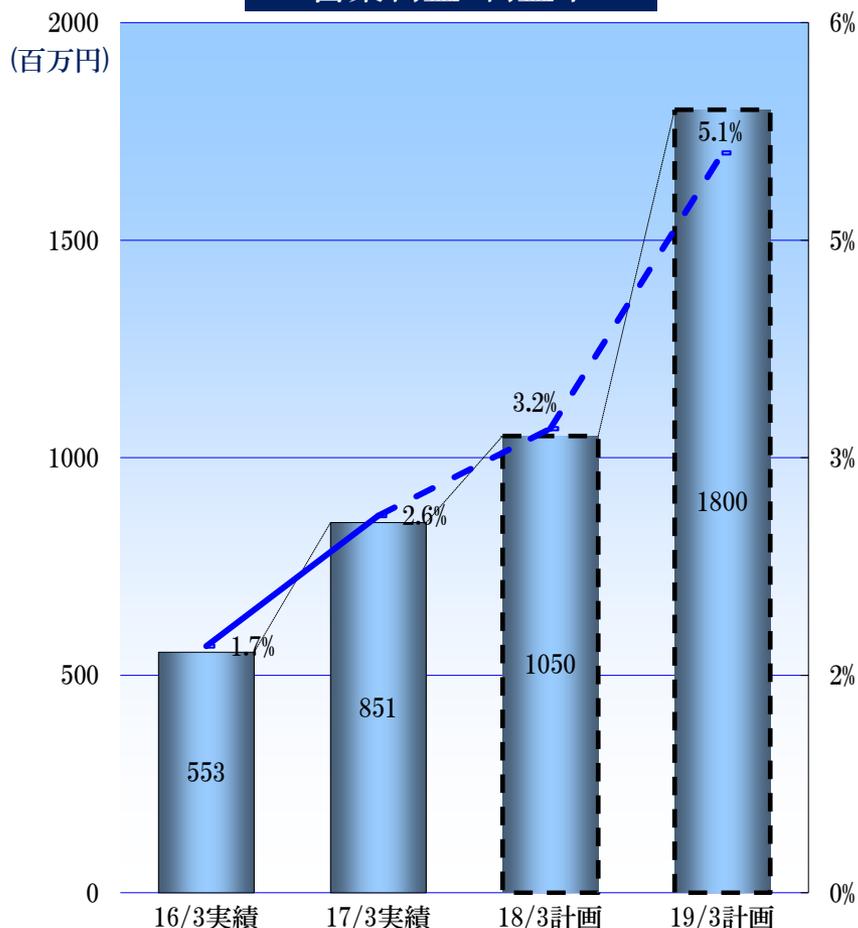
	15/3期	16/3期	17/3期
当社	318	296	264
国内関係会社	334	318	330
国内計	652	614	594
海外関係会社	2,640	2,675	2,584
総合計	3,292	3,289	3,178

※有価証券報告書基準

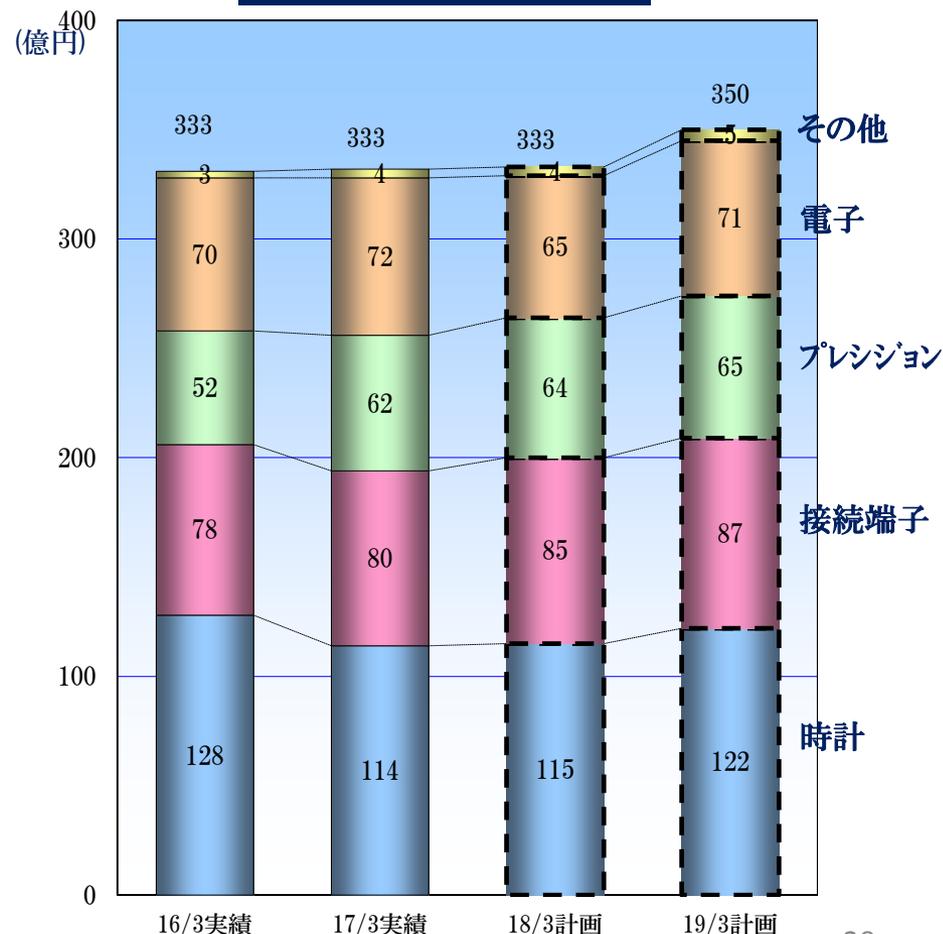
2019年3月期へ向けて(1)-数値目標

- ①2017年度は事業環境変化により営業利益・売上高下方修正。
- ②2018年度の全体目標(営業利益・売上高)は変更なし。
- ③各事業において、方策を追加。

営業利益・利益率



売上高



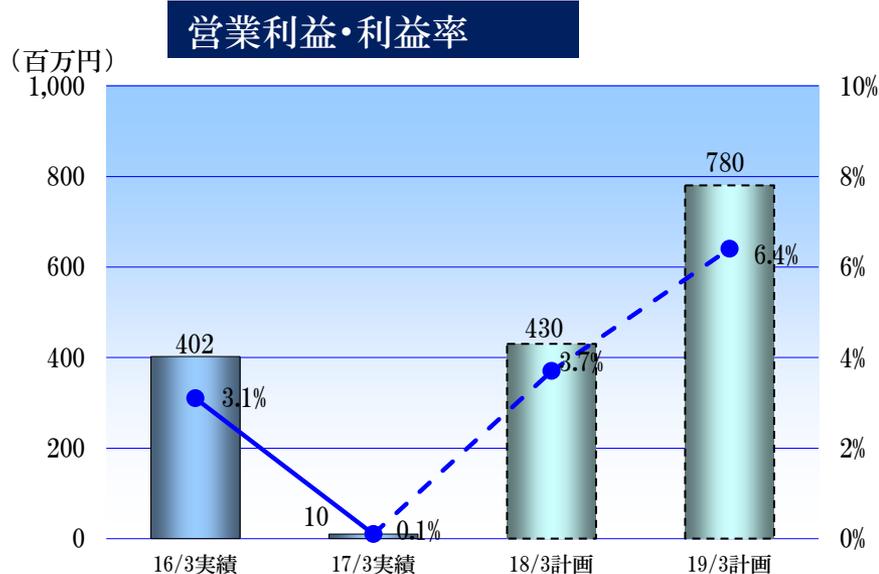
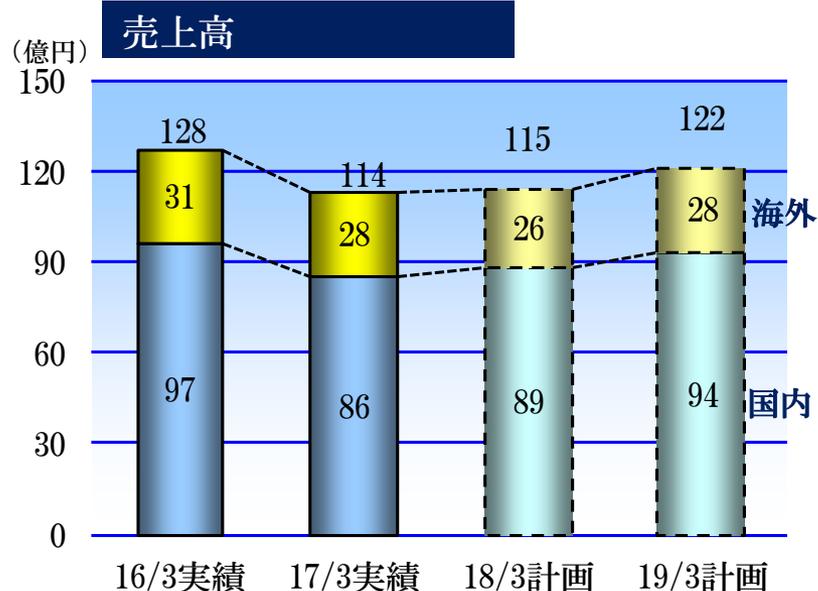
2019年3月期へ向けて(2)-目標値



(百万円)

	2016年度(2017/3)			2017年度(2018/3)						2018年度(2019/3)					
	実績	率	前期比	修正計画			当初計画			修正計画			当初計画		
				計画	率	前期比	計画	率	差異	計画	率	前期比	計画	率	差異
売上高	33,332	100%	-6	33,300	100%	-32	34,000	100%	-700	35,000	100%	+1,700	35,000	100%	0
時計事業	11,466	34%	-1,387	11,500	35%	+34	13,100	39%	-1,600	12,200	35%	+700	13,400	38%	-1,200
接続端子事業	8,063	24%	+224	8,500	26%	+437	8,300	24%	200	8,700	25%	+200	8,700	25%	0
プレジジョン事業	6,217	19%	+968	6,400	19%	+183	5,500	16%	900	6,500	19%	+100	5,600	16%	900
電子事業	7,235	22%	+170	6,500	20%	-735	6,700	20%	-200	7,100	20%	+600	6,800	19%	300
その他	349	1%	+19	400	1%	+51	400	1%	0	500	1%	+100	500	1%	0
営業利益	851	2.6%	+298	1,050	3.2%	+199	1,250	3.7%	-200	1,800	5.1%	+750	1,800	5.1%	0
時計事業	10	0.1%	-392	430	3.7%	+420	700	5.3%	-270	780	6.4%	+350	900	6.7%	-120
接続端子事業	797	9.9%	+296	600	7.1%	-197	600	7.2%	0	700	8.0%	+100	700	8.0%	0
プレジジョン事業	383	6.2%	+258	440	6.9%	+57	250	4.5%	190	500	7.7%	+60	300	5.4%	200
電子事業	71	1.0%	+351	20	0.3%	-51	100	1.5%	-80	250	3.5%	+230	250	3.7%	0
その他	57	16.3%	-1	50	12.5%	-7	50	12.5%	0	50	10.0%	+0	100	20.0%	-50
調整額	-469	-	-215	-490	-	-21	-450	-	-40	-480	-	+10	-450	-	-30
経常利益	956	2.9%	+187	1,150	3.5%	+194	1,500	4.4%	-350	2,000	5.7%	+850	2,000	5.7%	0
親会社株主に対する当期純利益	1	0.0%	-1,052	750	2.3%	+749	1,000	2.9%	-250	1,400	4.0%	+650	1,400	4.0%	0
設備投資	1,302	-	+397	1,220	-	-82	800	-	420	1,120	-	-100	1,000	-	120
減価償却	1,300	-	-23	1,300	-	+0	1,200	-	100	1,300	-	+0	1,200	-	100
為替レート(期末日レート)	112	-	-1	120	-	+8	120	-	0	120	-	0	120	-	0

注 率:売上高-構成比、利益-利益率



方策

【国内】

- ・[追]クロックギフト啓蒙と連動したリズムブランドの認知拡大。
- ・新型開発強化。
- ・ラインナップ絞り込みによる原価改善。

【海外】

- ・中国市場向けは、社製品によるインターネットを中心に売上拡大。
- ・米国市場向けは、既存店営業強化と大手量販店の拡大。
- ・[追]新型開発強化によるラインナップ刷新。

【生産】

- ・ベトナム工場は、生産性向上への取組み(システム運用・品質の安定化)。

● 新型開発

1 デザイン・機能・品質への拘り中高級品強化

JAPAN MADE

2 お客様・販売店ニーズへの対応

This is a clock
(見易さ・使い易さ・夜見えるetc.)

3 ネットワーク技術による新しい価値提案

Bluetooth® ラインナップ拡大

4 省エネ・静音の追求(二重反転ファン)

Silky Wind

5 新しい使い方提案(スマートウォッチ)

RHYTHM SMART WATCH

6 外部コラボレーションによる魅力拡大



1 テレビCMによるクロックギフト啓蒙
(入学・結婚・新築・退職等)



2 埼玉スタジアム2002でのリズムブランドPR



3 楽天koboスタジアムでのリズムブランドPR



4 新聞含めメディアへの話題提供

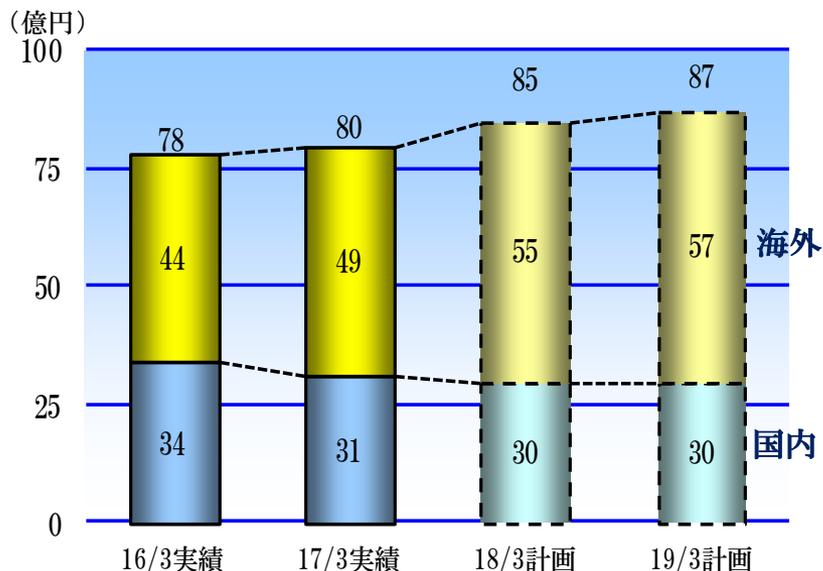
&GPIに掲載されました。
家電Watchに掲載されました。
チェックアースに掲載されました。
MdN Design Interactiveに掲載されました。
価格.com新製品ニュースに掲載されました。
カセット通信に掲載されました。
日本経済新聞に掲載されました。



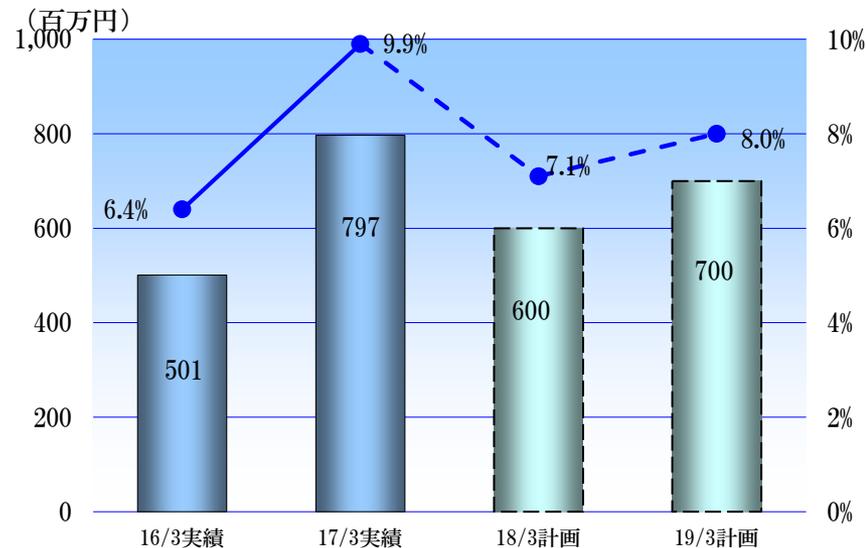
@DIMEに掲載されました。
チェックアースに掲載されました。
家電Watchに掲載されました。
日本経済新聞に掲載されました。
マイライフニュースに掲載されました。
時事ドットコムニュースに掲載されました。



売上高



営業利益・利益率



方策

【国内】

- ・自動車関連向けの複合品・小型精密プレス部品・家電向け電源部品の拡大。

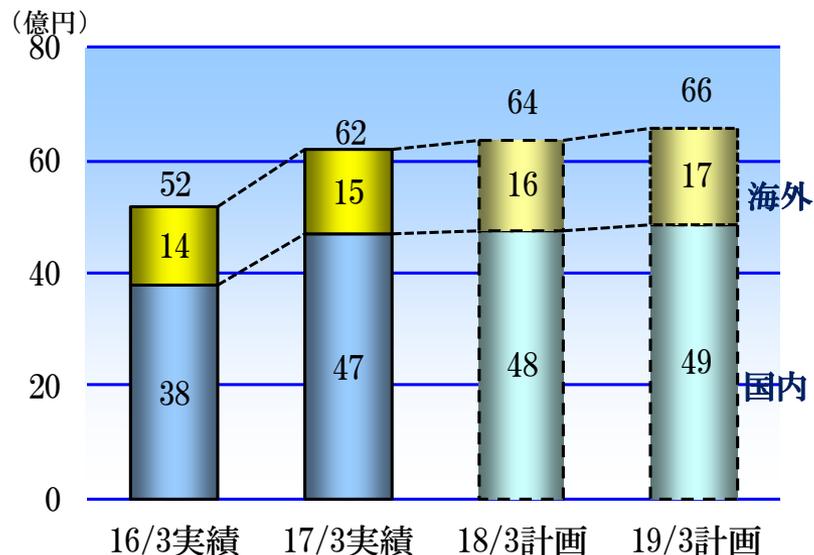
【海外】

- ・非日系、日系の自動車向け複合品・小型精密プレス部品の受注拡大。
[追]タイに加え欧州に駐在員事務所開設(5/11開設)。

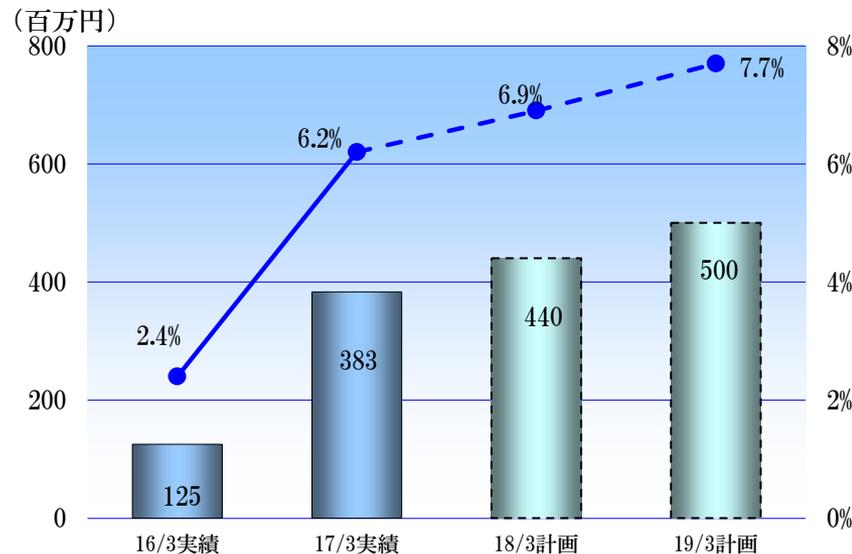
【生産】

- ・設備の内製化と自動化率向上。

売上高



営業利益・利益率



方策

【国内】

- ・高精度ニーズに合致した車載カメラ・工作機械分野向け精密金型及び・精密加工部品の拡大。

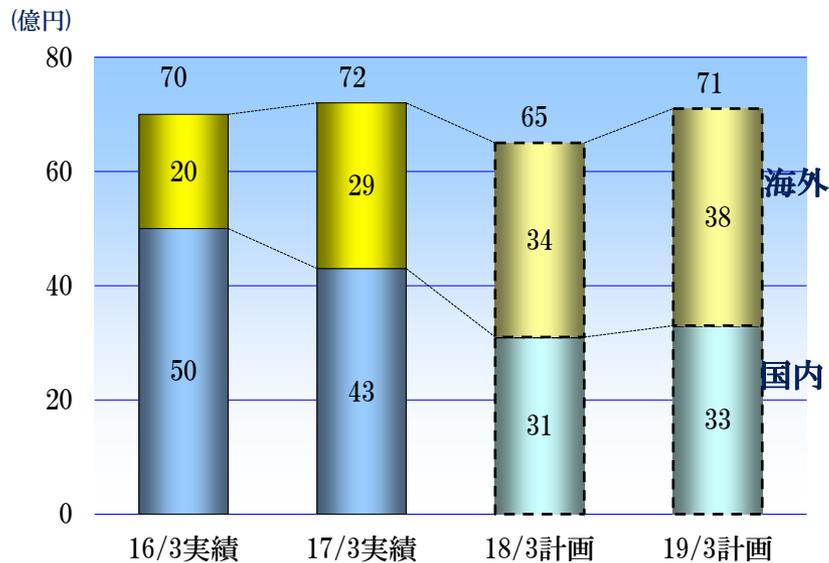
【海外】

- ・光学・事務機・自動車分野向け金型及び精密加工部品の拡大。

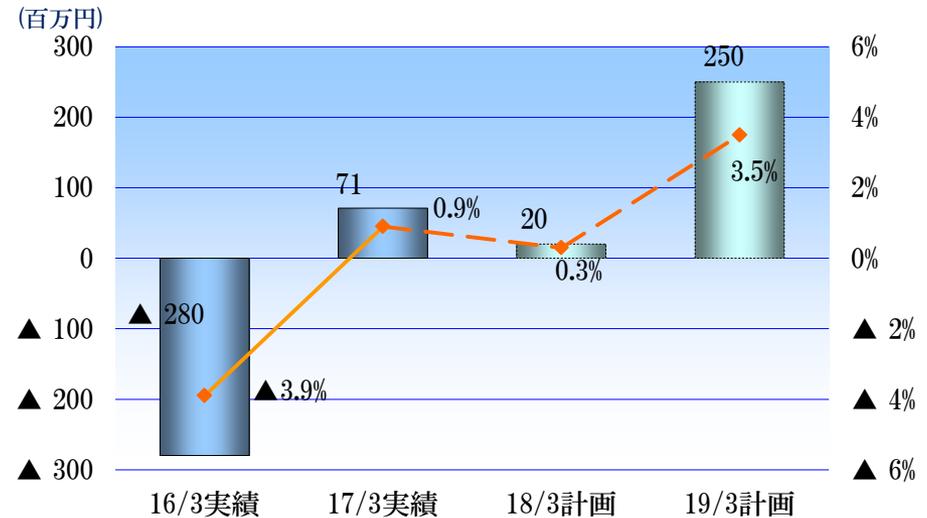
【生産】

- ・省力化・効率化・クリーン化により品質向上。
- ・[追]精密部品の樹脂化にチャレンジ。

売上高



営業利益・利益率



方策

【国内】

- ・構造改革の完遂 ~ 国内外最適地生産の評価と方向付け

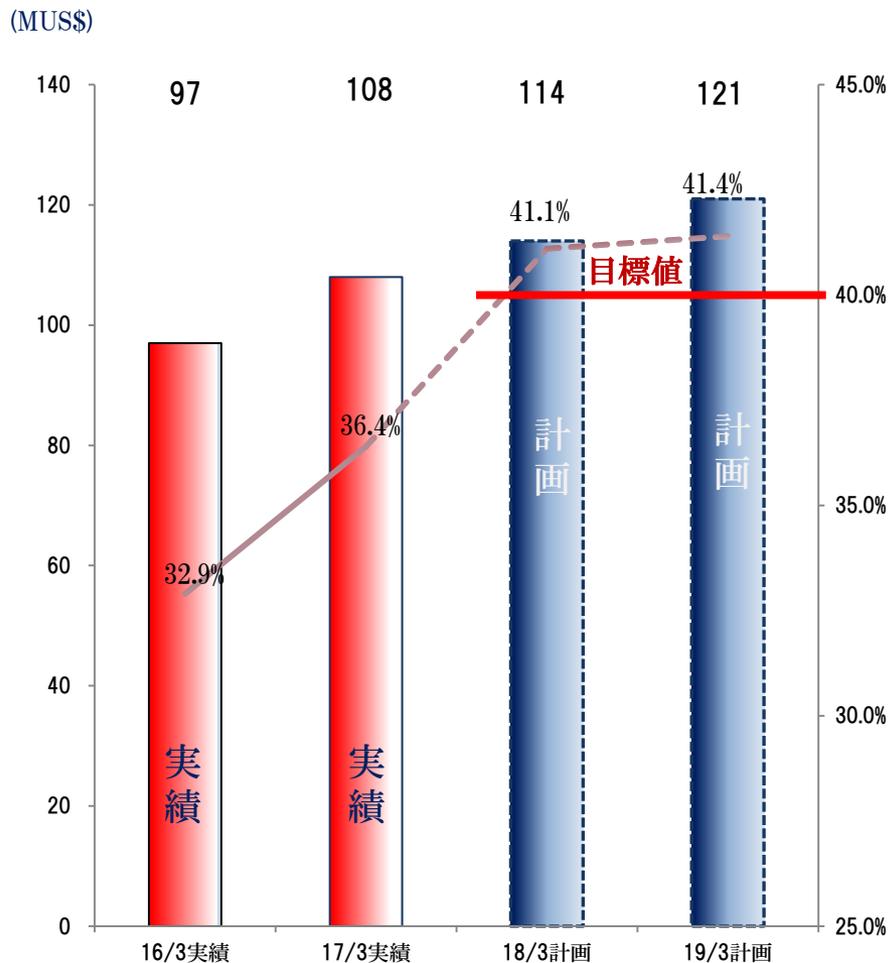
【海外】

- ・顧客ニーズにマッチしたカスタマイズカメラ、表示機器の開発強化とEMSの受注拡大

【生産】

- ・設備投資による生産性アップ。

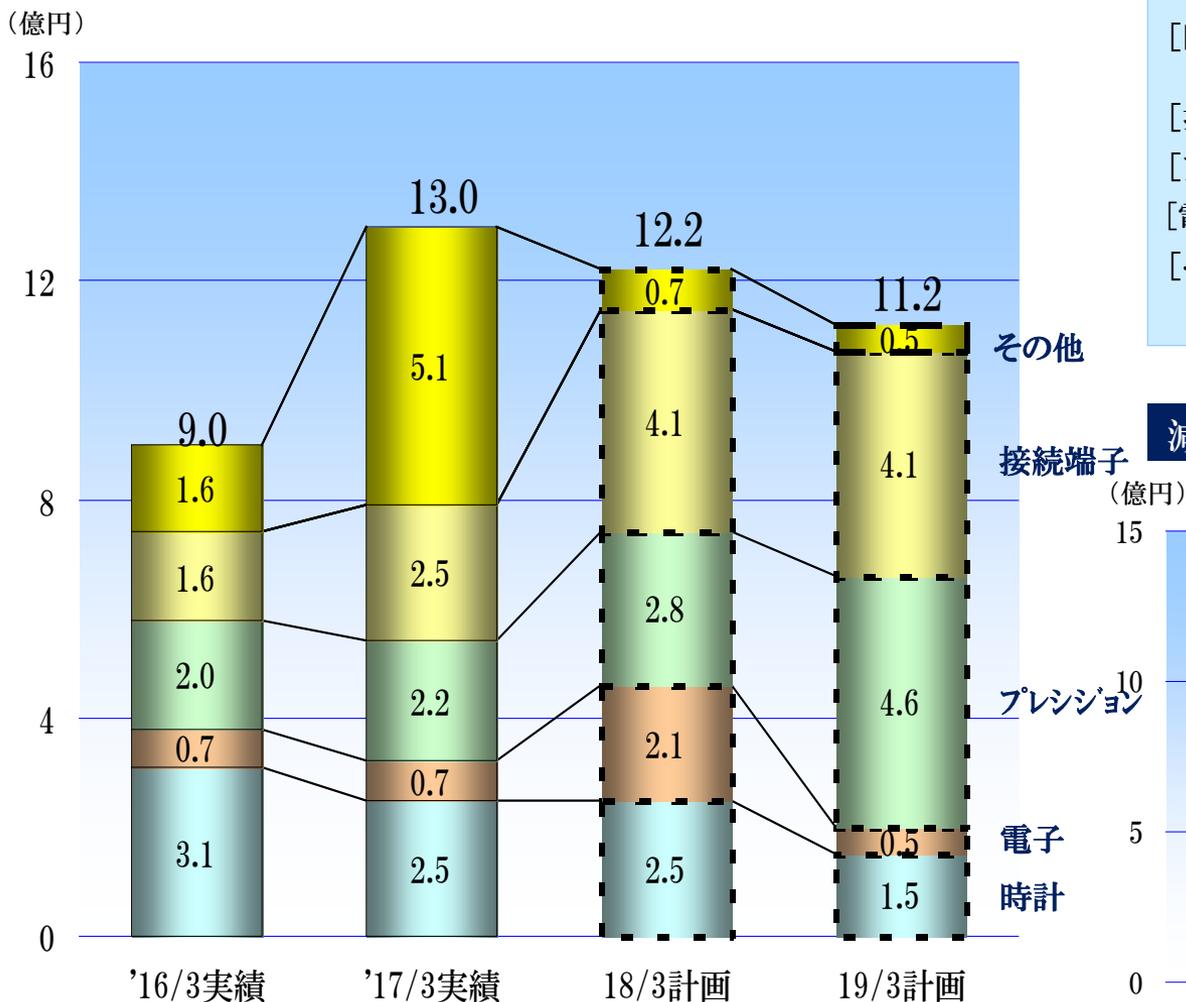
海外売上高と海外販売比率



重点市場と方策

アジア 東南	時計	リズムブランド戦略に基づく新型によるクロックの拡販
	産業向3事業	シンガポール・ベトナム・インドネシア・タイの拠点を活かした非日系企業の開拓
中国	時計	インターネットを中心にクロック、非クロックの拡販
	産業向3事業	日系・非日系企業の深耕開拓
欧米	時計	既存店への営業対応強化と大手量販店の拡大
	産業向3事業	日系・非日系企業の受注獲得

設備投資

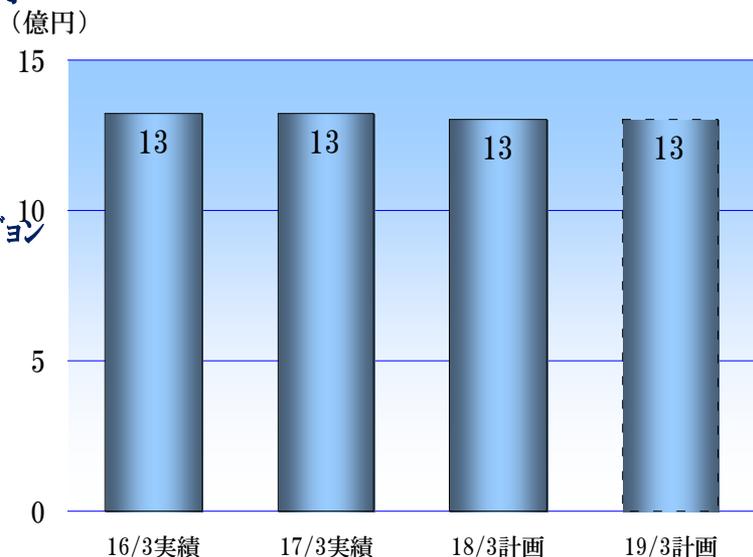


今後の主な設備投資計画内訳

(億円)

[時計]	4.0	新型用金型・新生産システム・成形機
[接続端子]	8.2	プレス機・成形機
[プレシジョン]	7.4	成形機・工場増設
[電子]	2.6	部品実装機(SMT)・機械設備
[その他]	1.2	
合計	23.4	

減価償却費



* 配当基本方針：

安定配当を基本に、配当性向概ね30%

* 自己株式取得：継続的かつ機動的に実施

[参考]

	14年3月期 (実績)	15年3月期 (実績)	16年3月期 (実績)	17年3月期 (実績)	18年3月期 (予想)
親会社株主に属する 当期純利益(百万円)	851	1,061	1,053	1	750
1株当り配当(円)	3.00	3.00	3.00	3.00	30.00※1
配当総額(百万円)	347	332	288	278	278
配当性向(%)	40.8	31.3	27.4	—	37.1
自己株式取得額(百万円)	0	825	2,390	583	1,500※2
株主還元総額(百万円)	347	1,157	2,678	861	1,778
株主還元性向(%)	40.8	109.0	254.3	—	237.1

※1:2017年10月1日付。単元株式数の変更、株式併合(10株に対し1株)を予定。

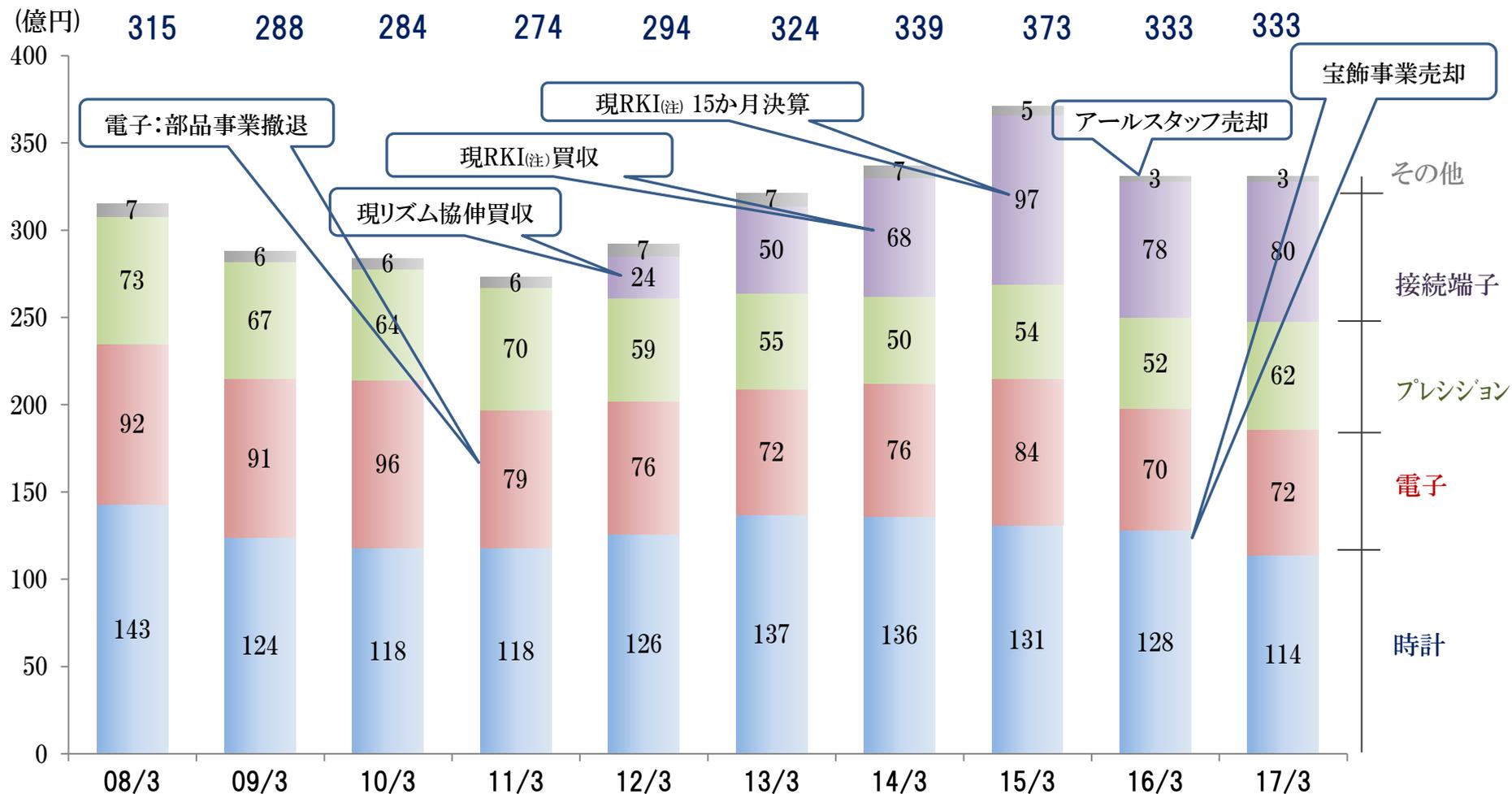
※2:2017年5月24日公表値。

(Ⅲ 参考資料)過去5年間の売上・利益等の推移

	2013年3月期			2014年3月期			2015年3月期			2016年3月期			2017年3月期		
	実績	率	前期比												
売上高	32,432		+3,013	33,916		+1,484	37,392		+3,476	33,338		-4,054	33,332		-6
時計事業	13,772	42.5%	+1,085	13,629	40.2%	-143	13,184	35.3%	-445	12,853	38.6%	-331	11,466	34.4%	-1,387
接続端子事業	5,055	15.6%	+2,648	6,808	20.1%	+1,753	9,756	26.1%	+2,948	7,839	23.5%	-1,917	8,063	24.2%	+224
プレゼンション事業	5,590	17.2%	-396	5,043	14.9%	-547	5,430	14.5%	+387	5,249	15.7%	-181	6,217	18.7%	+968
電子事業	7,243	22.3%	-387	7,651	22.6%	+408	8,484	22.7%	+833	7,065	21.2%	-1,419	7,235	21.7%	+170
その他	770	2.4%	+62	783	2.3%	+13	536	1.4%	-247	330	1.0%	-206	349	1.0%	+19
営業利益	1,789	5.5%	+415	861	2.5%	-928	897	2.4%	+36	553	1.7%	-344	851	2.6%	+298
時計事業	1,628	11.8%	+292	569	4.2%	-1,059	128	1.0%	-441	402	3.1%	+274	10	0.1%	-392
接続端子事業	397	7.9%	+255	661	9.7%	+264	960	9.8%	+299	501	6.4%	-459	797	9.9%	+296
プレゼンション事業	-124	-	-110	17	0.3%	+141	0	-	-17	125	2.4%	+125	383	6.2%	+258
電子事業	114	1.6%	+30	-113	-	-227	124	1.5%	+237	-280	-	-404	71	1.0%	+351
その他	75	9.7%	+23	60	7.7%	-15	61	11.4%	+1	58	17.6%	-3	57	16.3%	-1
調整額	-301	-	-73	-335	-	-34	-376	-	-41	-254	-	+122	-469	-	-215
経常利益	2,051	6.3%	+357	1,347	4.0%	-704	1,319	3.5%	-28	769	2.3%	-550	956	2.9%	+187
親会社株主に対する当期純利益	1,442	4.4%	+432	851	2.5%	-591	1,061	2.8%	+210	1,053	3.2%	-8	1	0.0%	-1,052
設備投資	961	-	+461	1,341	-	+380	2,150	-	+809	905	-	-1,245	1,302	-	+397
減価償却	815	-	+115	960	-	+145	1,335	-	+375	1,323	-	-12	1,300	-	-23
ROE	4.6	-	+1.30	2.6	-	-2.00	3.0	-	+0.40	3.1	-	+0.10	0.0	-	-3.10
1株あたり当期純利益	12.10	-	+3.91	7.36	-	-4.74	9.21	-	+1.85	10.42	-	+1.21	0.02	-	-10.40
1株あたり純資産	276.15	-	+34.08	294.11	-	+17.96	330.17	-	+36.06	334.00	-	+3.83	336.82	-	+2.82
配当金額(1株あたり)	3.00	-	+0.00	3.00	-	+0.00	3.00	-	+0.00	3.00	-	+0.00	3.00	-	+0.00
為替レート(期平均レート)	82	-	+3	100	-	+18	108	-	+8	121	-	+13	108	-	-13
(期末日レート)	94	-	+12	103	-	+9	120	-	+17	113	-	-7	112	-	-1

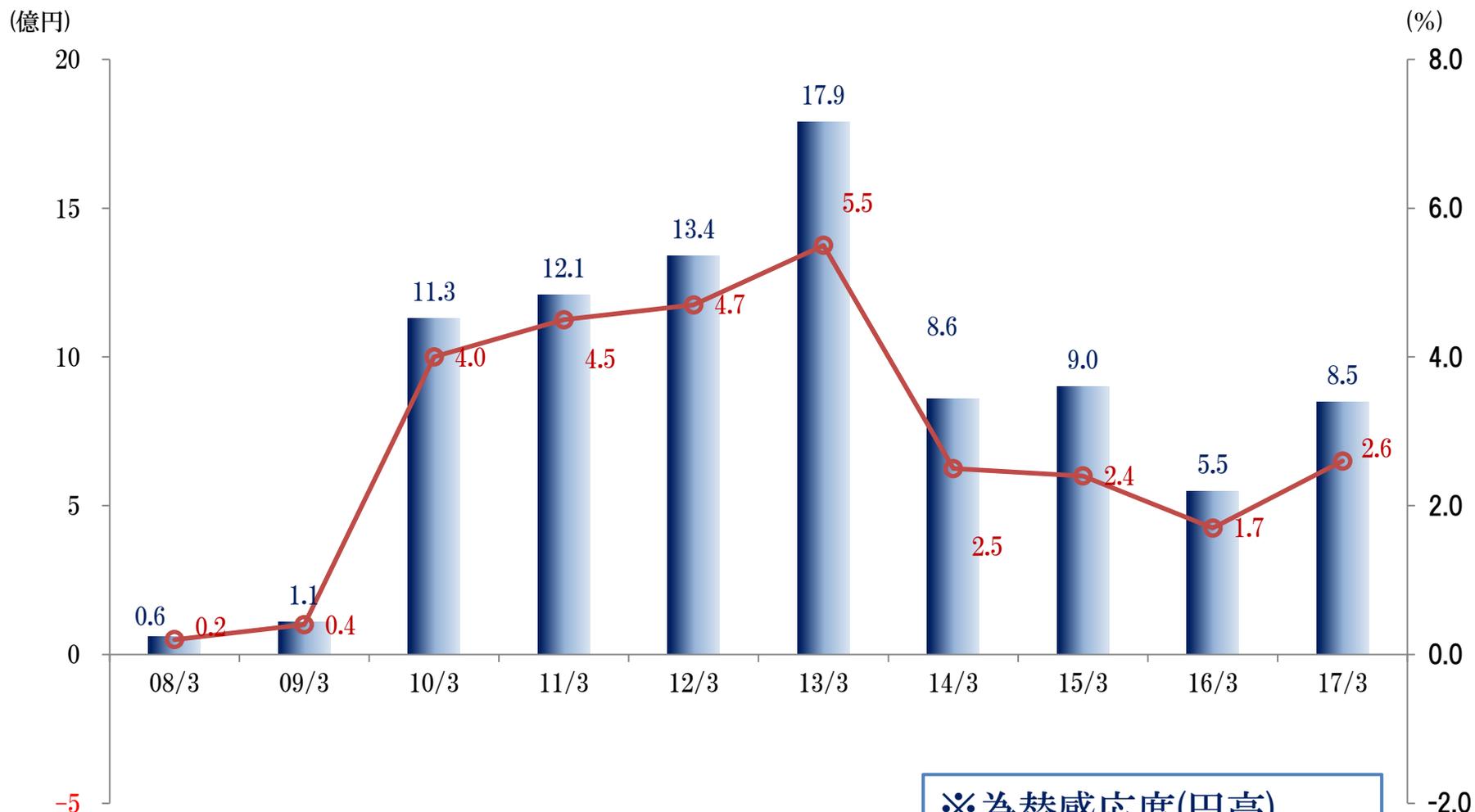
※率:売上欄-構成比率、営業利益-営業利益率

(参考資料)売上高推移



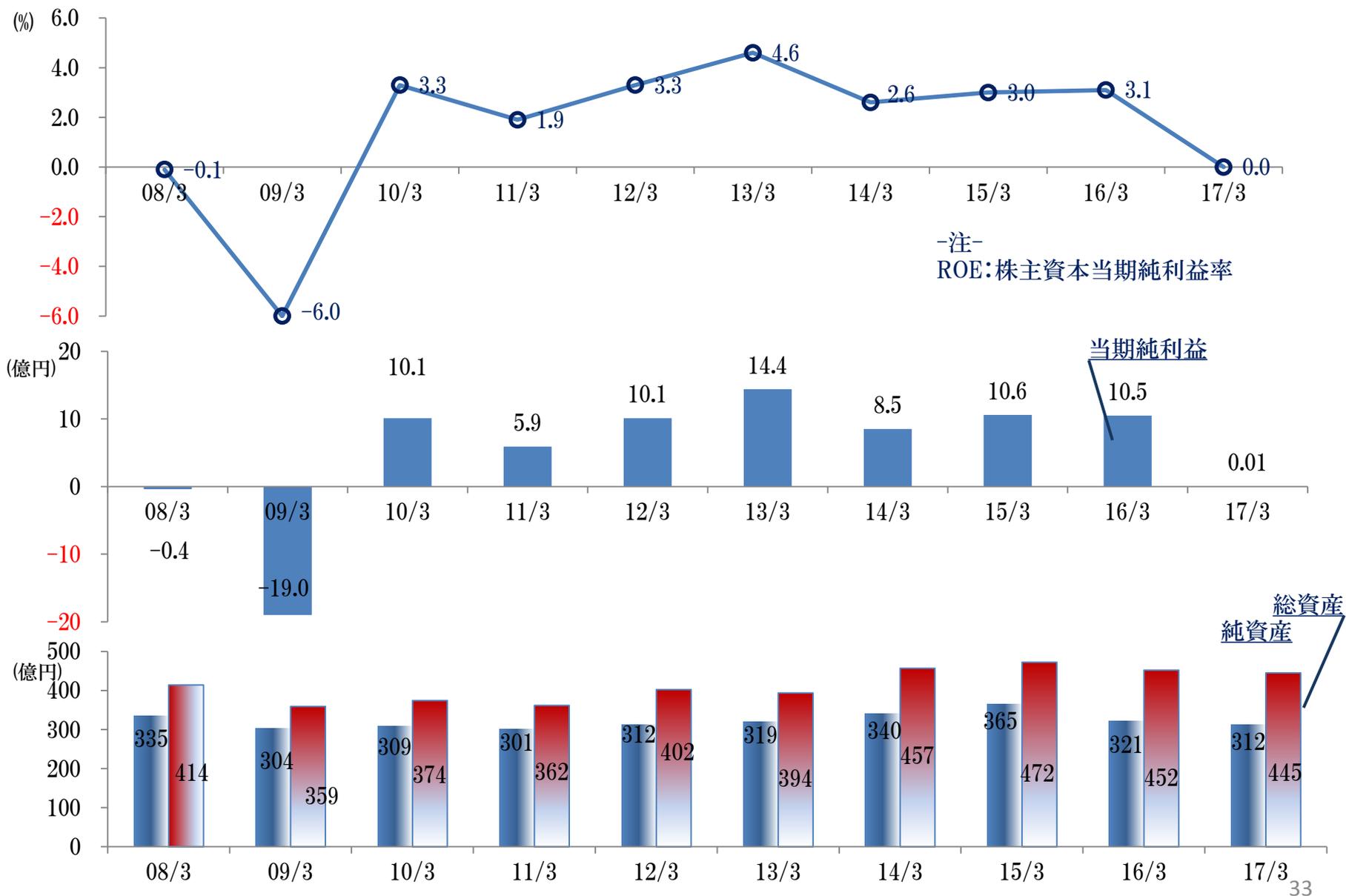
注RKI:PT. RHYTHM KYOSHIN INDONESIAの略称

(参考資料)営業利益・利益率 推移



※為替感応度(円高)
営業利益:1.7千万円増益
売上高:1億円減収

(参考資料)ROE・純利益・総資産・純資産 推移



本資料は当社をご理解いただくために作成されたものです。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。

また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

広報IR担当窓口

リズム時計工業株式会社
企画部 貞末(サダスエ)
佐藤(サトウ)

電話 048-643-7241(企画部直通)